



特集

# 学部・学科トレンド 2019

経済環境や雇用情勢あるいは政治動向等、社会の様々な要因が受験生の志望分野に作用し、学部・学科の「ライフサイクル」は大きく変化する。本誌編集部では、1992年以降その動きを把握し、約4年ごとのタイミングでマーケット・トレンドを分析してきたが、近年は政策や景況感の影響や技術革新等によるものと見られる「兆し」が頻繁に捉えられたため、節目の機を待たずして、その変化について2年ごとに報告を行っている。前回の報告(205号・2017年7月発行)ではグローバル化と第4次産業革命といった大きな社会変革のうねりがトレンドに影響を与えつつある様子をお伝えした。今回はそうした変化がさらに表面化している様子が見て取れる。本稿では年々増加傾向にある「複合分野」にもフォーカスを当てた分析を試みた。